

当院 EICU に入院された患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	敗血症患者さんにおけるクローディン発現と重症度・血管透過性マーカーとの関連
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	（所属）救急集中治療医学講座 （職名）助教 （氏名）大石大
研究の対象となる方	2025 年 11 月から 2027 年 11 月までに EICU に入室し、敗血症性と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2028 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕</p> <p>敗血症の重症度と血管内皮細胞の細胞間接着分子であるクローディンの濃度の関連を明らかにすることを目的としています。</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>集中治療における治療経過で行う採血の残検体を使用し、クローディン濃度を測定します。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕</p> <p>非該当</p> <p>〔外部への提供開始日〕</p> <p>非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：診療時の残余血液を使用</p> <p>情報：診療録（電子カルテ）から年齢、性別、既往歴、血液検査結果、透析の有無、治療に用いた薬剤、輸液量の情報等を収集いたします。</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2028 年 2 月 29 日までに窓口での受付、電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報	非該当

の提供	
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 救急集中治療医学講座 担当者：(職名) 助教 (氏名) 大石 大 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 35365)